



**TONAMI**

# 第99期 中間報告書

平成30年4月1日 ▶ 平成30年9月30日

**TONAMI**

**トナミホールディングス株式会社**  
TONAMI HOLDINGS CO.,LTD.

証券コード 9070

# トナミホールディングス グループビジョン

「和」の経営理念を実践し、  
経営基本方針に基づいて「企業の社会的責任(CSR)」を  
果たしていききたいと考えております。

トナミホールディングスグループは、『輸送を通じ社会に寄与し事業の発展をはかる』を経営基本方針とし、「事業活動のあらゆる局面において、コンプライアンスを徹底する」ことを行動原則とし、企業の社会的責任を果たしていききたいと考えております。

## 社員行動 規範

社会的責任と公共的使命の重みを常に意識し、  
強い遵法精神と社会的倫理に基づき、良識をもって行動します。

私たちは、

- ▶ お客様に、常に安全・確実・迅速な物流サービスを提供します。
- ▶ 地球環境を守るために、物流サービスのあらゆる段階において環境負荷低減に努めます。
- ▶ 輸送活動にあたって、法・社会倫理・社内規程を遵守します。
- ▶ 公正な企業活動をします。
- ▶ 整理・整頓に心がけ、清潔を保って快適な作業環境を維持します。
- ▶ 基本的人権を尊重し、良好な職場環境を維持します。
- ▶ 企業情報・得意先情報・個人情報の保護に細心の注意を払います。
- ▶ 得意先の価値創造に役立つコンセプトを構想、提案します。
- ▶ コンピュータ・ネットワークの不正な利用、業務目的以外の使用をしません。

## 株主の皆様へ



株主の皆様には、平素よりご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成31年3月期第2四半期の上場企業の決算は、製造業を中心に通期・増収増益を見込む企業が多く見受けられる一方で、グローバルでの景気減速が懸念材料となり、株式市場は株安が進んでいることから、今後、米中貿易摩擦など不安材料を見極めていくことが肝要となっています。

当社グループは、高品質な物流サービスを提供し続けるためにも、働き方改革を経営の中心に据え、「2018年4月1日～2021年3月31日」までの3カ年を「安定成長企業へと進化する」期間と位置づけ、コーポレート・スローガン『持続的な成長

企業への進化 !! Try & Growth “2020”』を掲げ、6つの改革を柱とした「第21次中期経営計画」を策定し、事業継続のための経営基盤の強化に邁進しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は、営業収益において前年同期比5.3%増の673億69百万円、営業利益は同31.7%増の35億5百万円、経常利益は同23.3%増の36億50百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同25.2%増の22億97百万円となりました。

この業績を踏まえ、中間配当金につきましては、1株当たり40円とさせていただきます。

今後、物流業界におきましては、労働需給の逼迫、賃金上昇の懸念が継続する中、来年4月1日に施行される「働き方改革関連法」に則り、取引環境や労働時間の適正化に向けた実効性のある取組みが必須となっております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、「第21次中期経営3ヵ年計画」の初年度として、先駆けて働き方改革・輸送力の強化の推進のためにも、適正運賃の収受など付加価値の高い収益体制の構築に引き続き取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成30年12月

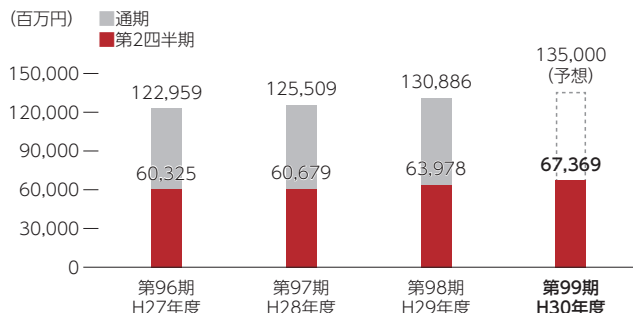
代表取締役社長

綿貫 勝介

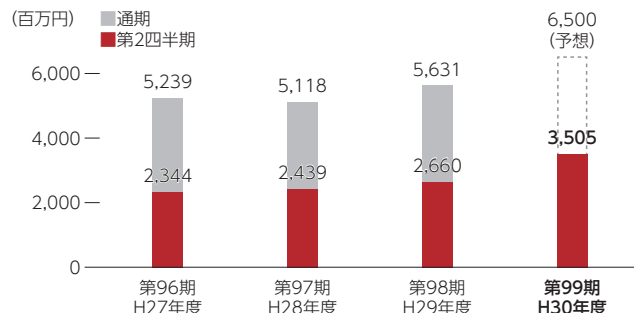
# 連結業績の概要

## 連結業績ハイライト

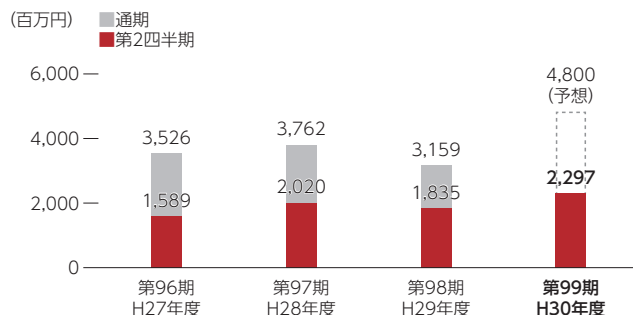
連結営業収益



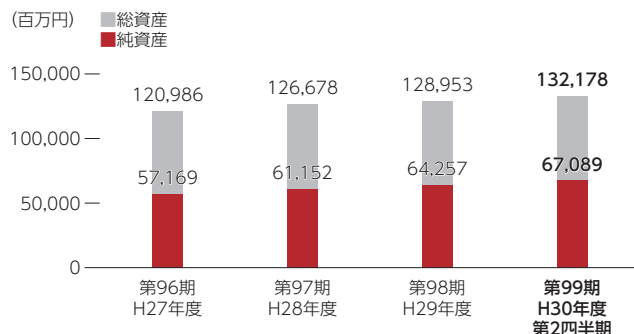
連結営業利益



親会社株主に帰属する純利益



総資産・純資産



(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前年以前の連結会計年度に係る連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

## セグメントの業績

物流関連事業は、グループ全体のリソースを活用した提案による新規顧客成約に努め、既存顧客に対しては、輸送コストに応じた運賃改定交渉を継続して行うとともに、運送と附帯作業の明確化をはかり、作業負担軽減による集配業務の効率化に取り組みました結果、営業収益は621億17百万円（前年同期比4.7%増）となりました。

セグメント利益は、運賃改定効果や輸送効率向上・流通センター運営拡大などにより、32億24百万円（同33.6%増）となりました。

情報処理事業では、営業収益が13億18百万円（同2.5%増）、セグメント利益は1億69百万円（同38.7%増）となりました。

物品販売ならびに委託売買業、損害保険代理業等の販売事業では、営業収益が30億52百万円（同20.1%増）、セグメント利益は61百万円（同14.6%減）となりました。

その他では、自動車修理業、その他事業などで営業収益が8億81百万円（同10.3%増）、セグメント利益は72百万円（同23.3%増）となりました。

# 次期の見通し&資本政策

## 通期の見通し

今後の経済情勢につきましては、企業業績は底堅さを維持し、緩やかな回復基調が続くと予想されるものの、原油価格高騰や海外政治情勢による影響なども憂慮され、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

当物流業界においては、労働力不足の深刻化や業種・業態の垣根を越えた商流・物流統合の激化による影響も憂慮され、経営環境は厳しさを増すものと見られます。

このような状況の中、当社グループは、

- ▷ 市場・顧客ニーズの変化に対応する事業基盤の強化。
- ▷ 働き方改革の推進。
- ▷ 制度・基準・手法の統一による管理部門の効率化。
- ▷ 高品質経営の推進。
- ▷ グループ企業の役割機能の強化と経営インフラの整備。
- ▷ M&A推進・業務資本提携等の積極的な展開。

これら、6つの改革を柱とした「第21次中期経営計画」の着実な進展により、持続的な成長の実現と企業価値向上をめざしてまいります。

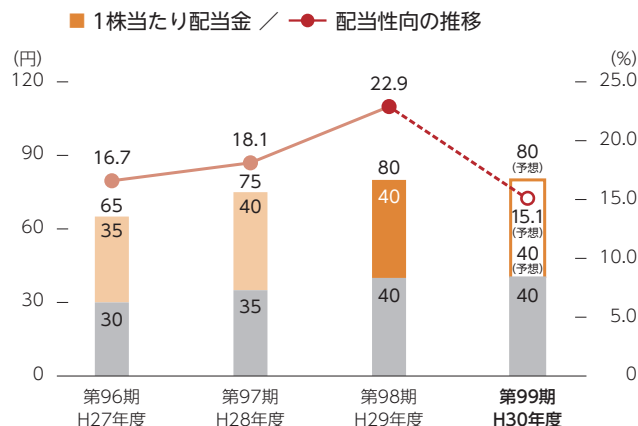
## 連結業績予想

|                     |         |                |
|---------------------|---------|----------------|
| 営業収益                | 135,000 | 百万円（前期比 3.1%増） |
| 営業利益                | 6,500   | 百万円（前期比15.4%増） |
| 経常利益                | 6,780   | 百万円（前期比11.0%増） |
| 親会社株主に<br>帰属する当期純利益 | 4,800   | 百万円（前期比51.9%増） |

## 利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして認識しており、将来の事業展開に備えた成長投資の原資を確保しつつ、財務の健全性を維持することを前提に、キャッシュ・フローの水準等にも留意して、株主の皆様へ安定配当を行うことを基本としております。

この方針のもと、当期の業績や財務状況、今後の経営環境等を総合的に勘案いたしまして、中長期的な視点に立ち、今後も成長が見込まれる事業分野に経営資源を投入することにより、継続的な成長と企業価値向上に努め、株主の皆様への利益還元をはかりたいと考えております。



(注) 当社は、平成29年10月1日をもって普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。上記グラフは株式併合の効果を加味した値に引き直し、1株当たり配当金を表記しております。

# 連結財務データ

## 連結貸借対照表

◎単位:百万円、単位未満切り捨て

| 科 目           | 当第2四半期<br>連結会計期間<br>平成30年9月30日現在 | 前連結会計年度<br>平成30年3月31日現在 |
|---------------|----------------------------------|-------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                                  |                         |
| 流動資産          | <b>43,599</b>                    | <b>42,644</b>           |
| 現金及び預金        | 18,011                           | 17,283                  |
| 受取手形          | 2,909                            | 2,886                   |
| 営業未収入金        | 19,075                           | 19,142                  |
| その他の流動資産      | 3,752                            | 3,350                   |
| 貸倒引当金         | △148                             | △17                     |
| 固定資産          | <b>88,579</b>                    | <b>86,309</b>           |
| 有形固定資産        | <b>(71,298)</b>                  | <b>(70,669)</b>         |
| 建物及び構築物       | 19,240                           | 19,521                  |
| 機械装置及び運搬具     | 2,636                            | 2,629                   |
| 土地            | 41,117                           | 40,844                  |
| その他の有形固定資産    | 8,303                            | 7,674                   |
| 無形固定資産        | <b>(1,343)</b>                   | <b>(1,004)</b>          |
| 投資その他の資産      | <b>(15,937)</b>                  | <b>(14,635)</b>         |
| 資産合計          | <b>132,178</b>                   | <b>128,953</b>          |
| <b>負債の部</b>   |                                  |                         |
| 流動負債          | <b>38,063</b>                    | <b>34,612</b>           |
| 支払手形          | 893                              | 812                     |
| 営業未払金         | 11,410                           | 11,672                  |
| 短期借入金         | 9,748                            | 9,700                   |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 4,137                            | 654                     |
| その他の流動負債      | 11,874                           | 11,773                  |
| 固定負債          | <b>27,026</b>                    | <b>30,083</b>           |
| 社債            | 5,000                            | 5,000                   |
| 長期借入金         | 2,407                            | 5,953                   |
| その他の固定負債      | 19,618                           | 19,130                  |
| 負債合計          | <b>65,089</b>                    | <b>64,696</b>           |
| <b>純資産の部</b>  |                                  |                         |
| 株主資本          | <b>56,526</b>                    | <b>54,596</b>           |
| 資本金           | 14,182                           | 14,182                  |
| 資本剰余金         | 11,699                           | 11,699                  |
| 利益剰余金         | 32,705                           | 30,770                  |
| 自己株式          | △2,060                           | △2,055                  |
| その他の包括利益累計額   | <b>10,521</b>                    | <b>9,623</b>            |
| 非支配株主持分       | <b>41</b>                        | <b>37</b>               |
| 純資産合計         | <b>67,089</b>                    | <b>64,257</b>           |
| 負債純資産合計       | <b>132,178</b>                   | <b>128,953</b>          |

(注)「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

## 連結損益計算書

◎単位:百万円、単位未満切り捨て

| 科 目              | 当第2四半期<br>連結累計期間<br>平成30年4月1日から<br>平成30年9月30日まで | 前第2四半期<br>連結累計期間<br>平成29年4月1日から<br>平成29年9月30日まで |
|------------------|-------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 営業収益             | <b>67,369</b>                                   | <b>63,978</b>                                   |
| 営業原価             | 60,309                                          | 57,851                                          |
| 営業総利益            | <b>7,060</b>                                    | <b>6,126</b>                                    |
| 販売費及び一般管理費       | 3,555                                           | 3,465                                           |
| 営業利益             | <b>3,505</b>                                    | <b>2,660</b>                                    |
| 営業外収益            | 369                                             | 433                                             |
| 営業外費用            | 223                                             | 133                                             |
| 経常利益             | <b>3,650</b>                                    | <b>2,960</b>                                    |
| 特別利益             | 64                                              | 72                                              |
| 特別損失             | 77                                              | 69                                              |
| 税金等調整前四半期純利益     | <b>3,637</b>                                    | <b>2,963</b>                                    |
| 法人税、住民税及び事業税     | 1,259                                           | 1,035                                           |
| 法人税等調整額          | 73                                              | 88                                              |
| 四半期純利益           | <b>2,304</b>                                    | <b>1,839</b>                                    |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 6                                               | 3                                               |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | <b>2,297</b>                                    | <b>1,835</b>                                    |

## 連結キャッシュ・フロー計算書

◎単位:百万円、単位未満切り捨て

| 科 目                 | 当第2四半期<br>連結累計期間<br>平成30年4月1日から<br>平成30年9月30日まで | 前第2四半期<br>連結累計期間<br>平成29年4月1日から<br>平成29年9月30日まで |
|---------------------|-------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    | <b>4,585</b>                                    | <b>3,587</b>                                    |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    | <b>△1,714</b>                                   | <b>△1,953</b>                                   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    | <b>△2,146</b>                                   | <b>△2,289</b>                                   |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | <b>724</b>                                      | <b>△655</b>                                     |
| 現金及び現金同等物の期首残高      | <b>17,262</b>                                   | <b>15,571</b>                                   |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高    | <b>17,986</b>                                   | <b>14,915</b>                                   |

## TOPICS 1

# 働き方改革の取り組み!!

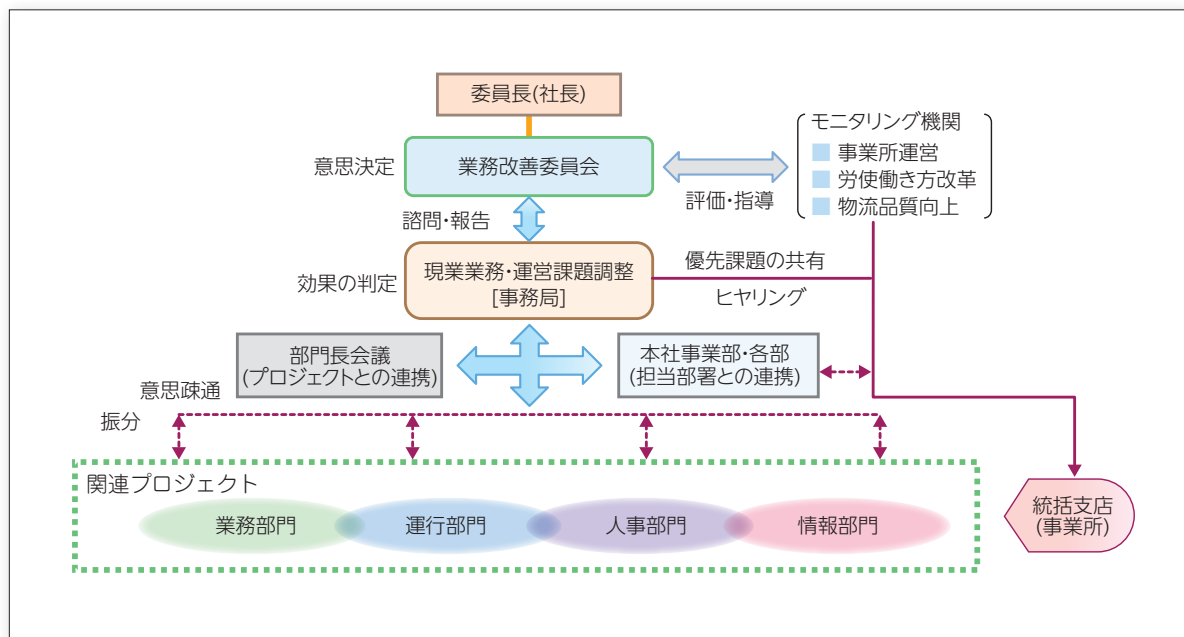
グループ中核のトナミ運輸株式会社は、『持続的な成長企業への進化!!』をスローガンとする※<sup>1</sup>「中期経営3ヵ年計画」において、働き方改革を事業展開の柱に据え、部門や会社全体の業務改善活動および日々のマネジメント見直しのための※<sup>2</sup>推進体制を設置し、「働きやすい職場環境づくり」に取り組んでおります。 ※<sup>1</sup> 2018年4月1日～2021年3月31日

主として、

- (1) 業務行程の見直しによる基幹システムの改善。
- (2) 管理部門の効率化による生産性向上。
- (3) 新しい働き方に向けた、働き方環境の見直しの推進。

を展開の要とし、社員も企業も成長し続ける企業体をめざしてまいります。

[※<sup>2</sup>推進体制]





## TOPICS 2

# 東京オリンピックに向けて、 「トナミ運輸バドミントン部の活躍」を期待!!

トナミ運輸バドミントン部は、平成2年2月14日に創部され、四半世紀の歴史を刻んでまいりました。

社会貢献への一環としても、「国内トップチーム・選手育成、トナミグループの企業イメージの向上と活性化」を両輪とした活動を続けています。

平成8年の全日本実業団選手権大会初優勝を契機に、国内大会では常時優勝を狙えるチームへと成長を遂げることができました。

オリンピック出場選手を輩出し、トマス杯初優勝にも大きく貢献しました。

2020年東京オリンピックでの活躍をめざし、日頃から御支援・御声援下さる皆様に感謝の気持ちを忘れず、更なる精進を重ね、期待に応えてまいります。

(概要) 所属選手 13名 スタッフ 10名  
所在地 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号  
オーナー 綿貫勝介  
<http://www.tonami-badminton.jp/>



△S/Jリーグ2017優勝



△左から園田啓悟 選手、嘉村健士 選手

第18回アジア競技大会がインドネシア ジャカルタ市で行われ、園田啓悟 選手・嘉村健士 選手のペアが団体に銅メダルを獲得、西本拳太 選手が団体と個人で銅メダル（シングルのメダルは日本勢48年ぶり）、大堀彩 選手が女子団体に48年ぶりに金メダルを獲得しました。



△アジア大会男子代表のトナミ運輸の選手



## TOPICS 3

# 「大型LNGトラックの走行試験」開始!!

中核のトナミ運輸株式会社は、環境省の事業に基づく「低炭素社会の実現へ向けた大型LNGトラック活用の第一歩」として、2018年6月上旬からの「東京－大阪間の実証走行試験に協力」しています。

燃料のLNG(液化天然ガス)の供給が、関東で初めて開始されることとなり、9月13日に京浜トラックターミナル(大田区平和島)の給油ステーションで、大型LNGトラックへの充填式が行われました。

二酸化炭素や窒素酸化物の排出が少ないLNGトラックは、運輸業界が直面する環境課題解決への貢献が期待されています。

加えて、超低温で液化されるLNGはエネルギー密度が高く、従来のCNG(圧縮天然ガス)トラックでは実現できなかった1回の充填で約1,000km超の長距離走行が可能になると言われており、充填時間も短縮できることから持続可能な次世代車両として注目されています。



△LNGトラック



△LNG充填中のトラック

# 会社概要 (平成30年9月30日現在)

## トナミホールディングス株式会社

- 設立 昭和18年6月1日
- 資本金 141億8千2百万円
- 本社所在地 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号  
(〒933-8788)

■ 連結従業員数 6,528名

### 役員

|         |           |
|---------|-----------|
| 代表取締役社長 | 綿 貫 勝 介   |
| 専務取締役   | 高 田 和 夫   |
| 専務取締役   | 泉 伸 一     |
| 取締役     | 寺 林 康 男   |
| 取締役     | 寺 拝 豊 信   |
| 取締役     | 三 枝 保 弘   |
| 取締役     | 輪 達 光 春   |
| 取締役     | 犬 島 伸 一 郎 |
| 取締役     | 田 中 一 郎   |
| 常勤監査役   | 松 田 充 夫   |
| 常勤監査役   | 武 部 正 文   |
| 監査役     | 石 黒 洋 二   |
| 監査役     | 松 村 篤 樹   |

(注) 1. 取締役 犬島伸一郎氏、田中一郎氏は社外取締役であります。  
2. 監査役 石黒洋二氏、松村篤樹氏は社外監査役であります。

## トナミホールディングスグループ

### 物流事業子会社

- トナミ運輸株式会社
- トナミ運輸信越株式会社
- トナミ運輸中国株式会社
- 京神倉庫株式会社
- トナミ国際物流株式会社
- 北関東トナミ運輸株式会社
- 株式会社テイクワン
- 株式会社ケーワイケー
- 関東トナミ運輸株式会社
- トナミ首都圏物流株式会社
- 新潟トナミ運輸株式会社
- 北陸トナミ運輸株式会社
- 石川トナミ運輸株式会社
- 福井トナミ運輸株式会社
- 阿南自動車株式会社
- トナミ第一倉庫物流株式会社
- トナミ近畿物流株式会社
- 中央冷蔵株式会社

### 関連事業子会社

- トナミビジネスサービス株式会社
- トナミ商事株式会社
- 東洋ゴム北陸販売株式会社
- KSR株式会社

### その他関連会社

- 北海道トナミ運輸株式会社
- 高岡ケーブルネットワーク株式会社
- ジャパン・トランス・ライン株式会社
- 高岡通運株式会社
- 株式会社ジェスコ
- 東砺運輸株式会社

### 海外現地法人

- 托納美物流（大連）有限公司
- TONAMI (THAILAND) Co., Ltd.  
(トナミ タイランド カンパニー リミテッド)
- Mahaporn Transport Co., Ltd.  
(マハポーン トランスポート カンパニー リミテッド)
- H&R Forwarding Co., Ltd.  
(エイチ アンド アール フォワーディング カンパニー リミテッド)

## トナミ運輸株式会社

- 設立 平成20年10月1日
- 資本金 100億円
- 本社所在地 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号  
(〒933-8566)

### ■ 役員

|           |   |   |   |   |
|-----------|---|---|---|---|
| 代表取締役社長   | 綿 | 貫 | 勝 | 介 |
| 専務取締役     | 高 | 田 | 和 | 夫 |
| 専務取締役     | 泉 |   | 伸 | 一 |
| 常務取締役     | 寺 | 拝 | 豊 | 信 |
| 常務取締役     | 三 | 枝 | 保 | 弘 |
| 取締役上席執行役員 | 輪 | 達 | 光 | 春 |
| 取締役上席執行役員 | 山 | 口 | 伸 | 一 |
| 取締役上席執行役員 | 作 | 島 | 俊 | 昭 |
| 取締役上席執行役員 | 山 | 本 | 和 | 人 |
| 取締役上席執行役員 | 高 | 田 | 一 | 哉 |
| 取締役上席執行役員 | 飛 | 弾 | 芳 | 彦 |
| 取締役上席執行役員 | 佐 | 藤 | 公 | 昭 |
| 取締役上席執行役員 | 小 | 島 | 鉄 | 也 |
| 取締役上席執行役員 | 金 | 城 |   | 功 |
| 監査役       | 松 | 田 | 充 | 夫 |
| 監査役       | 武 | 部 | 正 | 文 |

### ■ トナミ運輸株式会社 主要な事業所

|      |                                                                                                    |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 東京都  | 東京支店、京浜支店、葛西支店、板橋支店、足立支店、江東流通センター                                                                  |
| 千葉県  | 千葉支店、野田支店、千葉流通センター、南柏流通センター、<br>柏インター流通センター、野田整備工場                                                 |
| 茨城県  | 鹿島支店、新関東流通センター                                                                                     |
| 神奈川県 | 川崎支店、相模支店、東横浜支店、横浜営業所、川崎流通センター、<br>相模流通センター、東横浜流通センター、平塚流通センター                                     |
| 埼玉県  | 浦和支店、久喜支店、熊谷支店、久喜流通センター、浦和流通センター                                                                   |
| 栃木県  | 栃木支店                                                                                               |
| 群馬県  | 高崎支店                                                                                               |
| 宮城県  | 仙台営業所                                                                                              |
| 富山県  | 中央支店、富山支店、砺波支店、黒部営業所、通運高岡支店、<br>富山流通センター、小杉流通センター、小矢部流通センター、<br>新港流通センター、砺波整備工場                    |
| 石川県  | 金沢支店、小松支店、能登支店、金沢航空支店、金沢流通センター、<br>金沢整備工場                                                          |
| 福井県  | 福井支店、敦賀営業所、福井整備工場                                                                                  |
| 岐阜県  | 岐阜営業所                                                                                              |
| 愛知県  | 名岐支店、港支店、小牧支店、岡崎営業所、豊橋営業所、中京流通センター、<br>清須流通センター、名岐流通センター、名古屋整備工場                                   |
| 三重県  | 四日市営業所、上野営業所、四日市流通センター                                                                             |
| 静岡県  | 静岡支店、浜松支店、富士支店、藤枝営業所                                                                               |
| 滋賀県  | 滋賀支店、滋賀整備工場                                                                                        |
| 京都府  | 京都支店、京都流通センター、京阪流通センター                                                                             |
| 大阪府  | 南大阪支店、大阪中央支店、東大阪支店、泉佐野支店、北大阪支店、<br>南大阪流通センター、南大阪流通第2センター、大阪中央流通センター、<br>東大阪流通センター、西淀川流通センター、関西センター |
| 奈良県  | 奈良営業所、奈良流通センター                                                                                     |
| 兵庫県  | 尼崎支店、神戸支店、加古川支店、加古川流通センター                                                                          |

## トナミ運輸信越株式会社

- 本社所在地 新潟県新潟市西区北場1087-1

### ■ トナミ運輸信越株式会社 主要な事業所

|     |                                              |
|-----|----------------------------------------------|
| 長野県 | 長野支店、上田営業所                                   |
| 新潟県 | 新潟支店、長岡支店、上越営業所、新潟流通センター、長岡流通センター、<br>新潟整備工場 |

## トナミ運輸中国株式会社

- 本社所在地 広島県広島市西区草津港3-2-1

### ■ トナミ運輸中国株式会社 主要な事業所

|     |                   |
|-----|-------------------|
| 岡山県 | 岡山支店、岡山流通センター     |
| 広島県 | 広島支店、福山営業所、通運広島支店 |
| 山口県 | 徳山営業所             |

# 株式の状況

(平成30年9月30日現在)

## 株式の状況

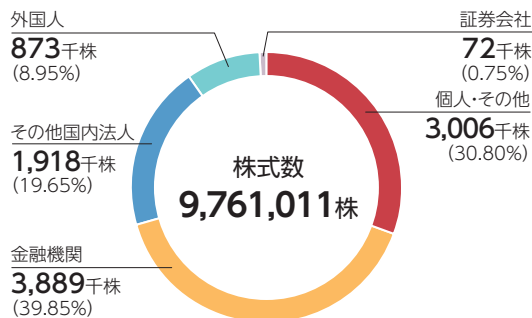
|          |             |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 29,920,000株 |
| 発行済株式の総数 | 9,761,011株  |
| 株主数      | 4,812名      |

## 大株主

| 株主名                  | 持株数<br>(千株) | 持株比率<br>(%) |
|----------------------|-------------|-------------|
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 | 1,015       | 11.20       |
| 明治安田生命保険相互会社         | 694         | 7.66        |
| トナミ運輸従業員持株会          | 486         | 5.37        |
| トナミ共栄会               | 427         | 4.72        |
| 株式会社北陸銀行             | 336         | 3.71        |
| 三菱ふそうトラック・バス株式会社     | 325         | 3.59        |
| 東京海上日動火災保険株式会社       | 322         | 3.56        |
| トナミ親和会               | 287         | 3.17        |
| 富山日野自動車株式会社          | 239         | 2.65        |
| 日本マスタートラスト信託銀行       | 239         | 2.64        |

(注) 上記のほか当社所有の自己株式694千株があります。

## 所有者区分別株式分布状況



## トナミホールディングス株式会社

TONAMI HOLDINGS CO.,LTD.

〒933-8788 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号

TEL : (0766) 32-1073 (代表) FAX : (0766) 32-1077

# 株主メモ

## 株主メモ

|        |                                                |
|--------|------------------------------------------------|
| 事業年度   | 毎年4月1日から翌年3月31日まで                              |
| 定時株主総会 | 毎年6月                                           |
| 基準日    | 定時株主総会 毎年3月31日<br>期末配当 毎年3月31日<br>中間配当 毎年9月30日 |

## 公告方法

当社のホームページに掲載します  
<http://www.tonamiholdings.co.jp/investor/public-notice/>  
(ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します)

## 株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関 (郵便物送付先)

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
フリーダイヤル 0120-782-031  
(受付時間：土・日・祝日・年末年始を除く9：00～17：00)

## 上場証券取引所

東京証券取引所

## 住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について

証券会社などの口座で  
株式を保有されている  
株主様

お取引のある証券会社にお  
問い合わせください。

特別口座で株式を  
保有されている株主様

三井住友信託銀行にお  
問い合わせください。

## 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行にお問  
い合わせください。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。